



編集発行
竜王町老人クラブ
連合会
No.93

4代目桂塩鯛さんは、桂米朝事務所所属、上方落語協会理事。2代目桂ざこば一門の筆頭弟子である。

第一回 シルバーカレッジに 参加して

運営委員 奥 健三

去る七月九日に、老人クラブ連合会主催で初めての試みとして、シルバーカレッジが町公民館において開催されました。

これは、今後の老人クラブのあり方について一昨年専門委員会を立ち上げて種々検討がされてきました。その一つとして「学びと娯楽等複合的且つ継続的な参加型事業」として実施されました。

町長、教育長、公民館長もお招きをし

て、定員一杯の一五〇名参加のもと、テーマは「笑いの効能で健康づくり」と題して、落語家の桂 塩鯛さんのトークショウと落語で楽しいひと時を過ごしました。

ここ三年近くはコロナ禍で、人と人の会話が疎遠になってきていました。いろいろ話を聞いて笑うことが健康に繋がることを実感しました。トークショウでは、話の流れの中で、次はこのようなことを言われるだろうと予測していた通りに話されても自然に笑いが沸いてきました。

会場では女性の方々から、笑いの声が聞こえるとそれがまた笑いの種になり、私など声を出さないようにして腹で笑っていました。

師匠は大学で二か国語を専攻されたとのことで、日本語で肩が凝ることを、イタリア語では、「カタコリーノ」また二十のことを、フランス語では「ジュとジュウ」とトーク用の言葉で笑いの渦になっていました。

参加者よりアンケートに答えて頂きましたが、多くの方が面白かったと好評を頂きました。

今後も趣向を変えて会員の皆様に参加し易い企画を検討していきますので、良いアイデアなどありましたら、ご提案下さいますようお願いいたします。

令和 4 年度

老人クラブ連合会本部役員

副 会 長

監 事

運営委員
教 養 部

健康活動部

社会活動部

大野 稔 (須恵)
古株 克彦 (小口)
栗場 義廣 (薬師)
澤井 育子 (東出)
久田 久夫 (西横関)
古株 芳子 (小口)

◎古株 克彦 (副会長)
○奥 健三 (小口)
森岡 信夫 (須恵)
田中 隆一 (西山)
三崎 正子 (岡屋)
澤田 金子 (島)

◎栗場 義廣 (副会長)
○山中 修 (川上)
林 吉孝 (鏡)
嶋林 半一 (岩井)
磯部 俊男 (西出)
清水 和美 (新村)

◎古株 克彦 (副会長)
○楠本 恭久 (林)
山中 栄蔵 (山中)
福田 清次 (綾戸)
松村 和子 (須恵)
小森 弥生 (弓削)
大野 稔 (会長)

生活安全部

女性活動部

顧 問

相 談 役

事務局 長

事務職員

◎澤井 育子 (副会長)
○福田 清次 (綾戸)
楠本 恭久 (林)
山中 栄蔵 (山中)
松村 和子 (須恵)
小森 弥生 (弓削)

◎澤井 育子 (副会長)
○清水 和美 (新村)
小森 弥生 (弓削)
三崎 正子 (岡屋)
澤田 金子 (島)
松村 和子 (須恵)

佐橋 三雄 (弓削)
神田利三郎 (岡屋)
澤 徳造 (駕輿丁)
片岡津留夫 (弓削)
若井 富嗣 (鏡)
勝見 久男 (田中)

山田 東吾 (西出)
小出 豊 (東出)
池野 昌美 (新村)

◎部長
○副部長

竜王町老人クラブ連合会運営組織

単位クラブ会長

女性部長

*橋部 吉夫 (鏡) (*ブロック長)
北川 繁夫 (西横関)
森下 幸男 (西川)
*松村 初男 (須恵)
坂田 一男 (弓削)
甲津 友一 (川上)
西村 明夫 (橋本)
西村 謙次 (鵜川)
*村田 大輔 (鵜川)
宮路 三蔵 (薬師)
*古株 二郎 (小口)
*廣田 孝吉 (岡屋北)
今本 藤一 (岡屋南)
市岡佐登志 (山中)
福山 忠雄 (庄)
苗村 広司 (信濃)
*村田 武史 (林)
*坪井 博 (川守)
小林喜代次 (岩井)
岡田 文次 (島)
大橋 正勝 (駕輿丁)
*澤井 泰一 (綾戸)
高橋 秀樹 (田中)
*寺島 幸一 (東出)
村井弥寿男 (西出)
西居 登 (新村)
*西村 清広 (西山)

林 秀子 (鏡)
青山いさ子 (西横関)
谷口美栄子 (西川)
北川智恵子 (須恵)
佐橋己ちよ (弓削)
平田ひで子 (橋本)
西 琴美 (鵜川)
岡村 悦子 (薬師)
山中真知子 (小口)
唐仁原和美 (岡屋北)
西川はる子 (岡屋南)
市岡ひろみ (山中)
福山 一子 (庄)
村田みよ子 (林)
岡山小夜子 (川守)
嶋林 明美 (岩井)
岡田 正子 (島)
北 和子 (駕輿丁)
布施 すゑ (綾戸)
高橋八重子 (田中)
榎木 春代 (東出)
谷村 光子 (西出)
山 寄 光子 (新村)
竹内 栄子 (西山)

4月22日(金)、令和4年度竜王町老人クラブ連合会通常総会が竜王町公民館大ホールにて来賓、会員総勢70名の出席を頂き盛大に開催されました。

事務局長の司会のもと、町民憲章の朗読に続き大野会長が登壇し令和4年度にむけた老人クラブのあり方について会員の皆様に呼びかけられました。

次に、来賓を代表して竜王町長西田秀治様、竜王町議会議長貴多正幸様より祝辞をいただきました。その後、議事へと移行し、

令和4年度 竜王町老ク連総会を開催



庄の福山忠雄さんを議長に選出、以下の各議案が審議されました。

▼第1号議案

令和3年度事業報告

▼第2号議案

令和3年度決算報告

▼第3号議案

令和4年度事業計画(案)

▼第4号議案

令和4年度会計予算(案)

▼第5号議案

会則第4条改定について

質疑応答では、活発な意見が出る議案もありましたが、いずれも賛成多数の挙手により承認され、滞りなく総会は終了しました。



令和4年度 竜王町老人クラブ連合会事業活動計画

月	日	活動内容	関係先	月	日	活動内容	関係先
4	13	本部正副会長会・第1回運営委員会・各部活動部会	町老ク連	10	5	第43回老ク連スポーツ大会・ニューススポーツ大会	町老ク連
	21	県老ク連市町担当者会議	県老ク連		19	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//
	22	令和4年度役員総会	町老ク連		21	第15回竜王町老人クラブ大会	//
	27	第1回単位老人クラブ会長会	//		24	冠句輯開巻	//
5	11	単位老人クラブ女性部長会議	町老ク連	26	本部正副会長会	//	
	18	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//				
6	15	第43回老ク連ゲートボール大会	町老ク連	11	2	第30回老ク連グラウンド・ゴルフ大会	町老ク連
	22	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//		7	本部正副会長会	町老ク連
7	6	会員研修旅行(日帰り)	町老ク連		12	交通安全教室と健康教室	町老ク連
	8	市町創造推進員等研修会・ニューススポーツ講習会	県老ク連	9	第6回運営委員会	//	
	9	シルバーカレッジ(第1回)	町老ク連		11	役員選考委員会	町老ク連
8	3	ブロック長会議	町老ク連	25	人権学習会	//	
	15	広報「竜寿の友」発行	//	1	8	第7回運営委員会	町老ク連
9	16	料理講習会	町老ク連		11	シルバーカレッジ(第2回)	//
	21	美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)	//	3	1	本部正副会長会議	町老ク連
					8	第8回運営委員会	//
					下	令和3年度会計監査	//

※上記事業は都合により内容及び実施月日を変更することがあります。

※本部正副会長会、運営委員会、各部会は適宜開催します。

令和 4 年度 竜王町老人クラブ連合会一般会計歳入歳出予算書

●歳入の部

(単位：円)

科 目		令和 4 年度 予算額 (A)	令和 3 年度 予算額 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	説 明
項	目				
会 費	会 費	1,760,000	1,800,000	△ 40,000	会員1人/1年1,000円×1,760人
補 助 金	町 補 助 金	1,400,000	1,398,000	2,000	町活動補助金 1,040,000 創造推進員設置補助金 360,000
助 成 金	社 協 助 成 金	216,000	240,000	△ 24,000	福祉関係団体活動補助金 216,000
	県老ク助成金	120,200	132,000	△ 11,800	介護予防活動支援事業補助金 100,000 市町老ク連活動費助成金 20,200
受 託 金	受 託 金	200,000	240,000	△ 40,000	美化推進対策事業業務受託
雑 収 入	雑 収 入	60,000	155,000	△ 95,000	預金利息・祝金・広報広告代
繰 入 金	繰 入 金	300,000	300,000	0	
繰 越 金	繰 越 金	272,174	417,044	△ 144,870	前年度繰越金
合 計		4,328,374	4,682,044	△ 353,670	

●歳出の部

(単位：円)

科 目		令和 4 年度 予算額 (A)	令和 3 年度 予算額 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	説 明
項	目				
会 議 費	会 議 費	80,000	80,000	0	三役会議、運営委員会、公民館使用料他
事 務 費	創造推進員費	720,000	720,000	0	創造推進員（局長）賃金
	事務職員費	720,000	720,000	0	事務職員賃金
	退職慰労金	0	50,000	△ 50,000	
	旅 費	10,000	10,000	0	役職員出張旅費
	交 際 費	10,000	10,000	0	会長交際費
	厚生費	60,000	70,000	△ 10,000	会員・事務局傷害保険
	慶弔費	100,000	200,000	△ 100,000	香料・見舞金・その他
	備品購入費	150,000	150,000	0	パソコン、カメラ他
	事務費	80,000	200,000	△ 120,000	事務用品、通信費他
	印刷費	170,000	250,000	△ 80,000	コピー機リース料・コピー印刷代 簡易文書製版機使用料他
	需用費	320,000	300,000	20,000	消耗品、ファイル等
事 業 費	研修費	100,000	40,000	60,000	各種研修会他
	福祉活動費	260,000	270,000	△ 10,000	老人クラブ大会会長表彰、金婚者祝詞他
	健康活動費	300,000	140,000	160,000	各種スポーツ大会、ニューススポーツ用品等
	教養活動費	230,000	45,000	185,000	冠句輯巻開、シルバーカレッジ他
	生きがいと健康づくり事業費	30,000	30,000	0	料理教室、健康教室、 お地藏さんの前掛けづくり
	友愛事業費	150,000	160,000	△ 10,000	友愛訪問・友愛奉仕活動
	ブロック活動費	353,000	370,000	△ 17,000	各単位老クブロック助成金
	広報費	270,000	270,000	0	竜寿の友発行印刷代（年2回）他
返 還 金	会 費 返 還 金	0	360,000	△ 360,000	
分 担 金	分 担 金	203,000	210,000	△ 7,000	県老ク連分担金 (100円×1,760人+1,000円×26)
予 備 費	予 備 費	12,374	27,044	△ 14,670	
合計		4,328,374	4,682,044	6,330	

令和4年度 竜王町老人クラブ連合会 財政調整積立金特別会計歳入歳出予算書

●歳入の部

(単位：円)

科 目		令和4年度 予算額 (A)	令和3年度 予算額 (B)	比較 増 減 (A) - (B)	説 明
項	目				
雑 収 入		0	0	0	
繰 越 金		300,009	300,007	2	
合 計		300,009	300,007	2	

●歳出の部

(単位：円)

科 目		令和4年度 予算額 (A)	令和3年度 予算額 (B)	比較 増 減 (A) - (B)	説 明
項	目				
繰 出 金		300,000	300,000	0	
予 備 費		9	7	2	
合 計		300,009	300,007	2	

第43回老ク連 ゲートボール大会を終えて

副会長 栗 場 義 廣

第43回老ク連ゲートボール大会を去る6月15日(水)ドラゴンハットで実施しました。申込みは単老ク13チームでしたので本部役員チームを作り14チームとしました。

本部役員チームは素人に近いので、小口の古株克彦さんと奥健三さんに指導を仰ぎ5日間びつしり練習しました。その後、参加メンバーが足りない西出チームが参加したいとの要望があり、本部役員との合同チームとし不足人員を派遣する形としました。

参加14チームが日頃の練習成果を出すべく熱戦を繰り広げた結果、優勝須恵チーム、準優勝西出(寿)チーム、3位鶴川チームでした。

参加各チームの皆さんご健闘ご苦労様でした。今回本部役員チームが試合に参加表明させて頂き各自用事がある中で日程調整して5日間練習する過程において、健康活動部会員同士の親睦が図れました。

また私自身は普段グラウンド・ゴルフ中心に活動していますが、今回のゲートボールを体験する中で、対戦相手チームに対して技術面以外に戦略面での奥深さ・大いに頭脳を使う必要がある等学び、ゲートボールの面白さ・楽しさを体験しました。



新しい日常・

新しい老ク連

竜王町老人クラブ会長

大野 稔



皆様のご
健勝をお慶
びし、日頃
の本会への
温かいご理
解とご協力に、厚くお礼申し上げ
ます。

令和 4 年度は、町老ク連の活動に多少の外的要因による制限も残りますが、従来の活動を復活させ、また新しい試みにも果敢に取り組みたいと考えの下に、各事業をスタートいたしました。

昨年アンケートでの皆さまの声を反映させて本年度は、従来の事業などを踏襲する一方で、左のように事業や運営形態の改変などを加味して、着実に逐一、実行してまいりたいと考えています。

第一に、会員が楽しみながら学び集える機会と健康寿命の向上を目指し、今年から新規事業として計画しました「シルバーカレッジ」の第一回目は、過日、成功裏に終えることができました。以降、継続的にこの事業を有意義に維持展開してまいります。

次に、お在所に単位老人クラブがなくても個人で参加できるように、「個人会員」を設け、個人の資格でも入会できるようにと、募集を開始しました。

さらに、従来とかく敬遠理由とされることの多かった「老人」という語を持つ会の名称を、より親しめる愛称を併称できるようにしようと、皆様のご提案を募集することとしました。正式名称である「竜王町老人クラブ連合会」は残りますが、新しい愛称を日常的な通称として使っていけたらと考えています。

また、今秋に開催予定のスポーツ大会では、その競技種目などを見直し、より高齢者にふさわしい動きの中で、楽しくかつ親しんでいただける大会を目指し、鋭意検討しております。

新型コロナウイルスの拡散に対応して、新しい日常という名の下、マスク着用など不慣れで快適でない生活環境の中ですが、私も町老ク連では、会員の皆様の参画意欲をさらに盛り立て、楽しく魅力のかつ有意義な新しい老ク連としての活動が進められるように、配慮をさらに深くしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉活動の

取組みについて

竜王町社会福祉協議会会長

勝見久男



町内の老人クラブ会員の皆さんには、日頃

から社会福祉協議会の活動に格別のご協力をいただきありがとうございます。

社会福祉協議会は、「社会福祉法」に基づき、設置されているもので、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、さまざまな活動をおこなっています。

近年、国は地域共生社会の実現を目標に、住民同士の支えあいによる地域福祉の推進をめざしています。

竜王町においても、各地域に福祉委員会を設置していただき、住

民の居場所づくり、見守り活動、生活の困り事への対応、近所同士の支えあい活動、介護予防への取組等、各地域に合わせた取組を実施していただいているところです。

このような活動には、各地区の老人クラブが積極的に関わり運営している活動もあります。

地域においては、若年層の地域離れ、出生数の減少などにより、高齢化率の急速な上昇、一人暮らし世帯の増加、福祉活動の担い手不足など福祉課題は拡大しています。

このような中、我われ高齢者も地域活動に積極的に参画し、受け手から担い手へ、地域活動を盛り上げていくことが求められているのです。

是非、個人で、また老人クラブ組織としてみんなで地域福祉活動に取組んでいただければと願うものであります。





去る7月6日(水)に兵庫県淡路島方面へ日帰りの旅を実施いたしました。

本年度は、コロナ対策により乗車制限を行った関係もあり総参加人数76名をバス3台に分乗しての親睦旅行となりました。

竜王町を出発して竜王ICから名神高速道路、新名神高速道路を経て休憩場所である宝塚北SAに到着し、バス3台が合流し、町内を出てから初めて他のバスの参加者と顔を合わせることができました。

宝塚北SAから山陽自動車道、神戸淡路鳴門道にて淡路島をめざしました。本州と淡路島の間には橋脚の高さが300メートルもある明石海峡大橋があり、この橋を通って淡路島に上陸、最初の目的地であるパルシェ香りの館を目指しました。



館は、小高い丘にあり、大温室では約20種のフクシアやストレプトカーパスの花を鑑賞しました。特産館ではハーブやアロマグッズなどの販売があり、ラベンダーの香りがするソフトクリームを皆さん食べておられました。このあと昼食をいただくシーガイア海月に向かいました。

シーガイア海月は、目の前は海、絶景を眺めながらバーベキューが楽しめるところです。

シーガイア海月に到着後、大野会長より、本日の親睦旅行に参加いただいた御礼と老人クラブ連合会の今後の事業についてお話がありました。

いよいよ海鮮バーベキューのスタートです。肉類、魚貝類に野菜を



加えた料理を鉄板で焼きながら、冷えた生ビールをいただきました。あわせて併設されている50種類のバイキングも堪能し2時間余りの食事はあつという間にお開きとなりました。

昼食後は、淡路島のお土産物が揃う淡路ハイウェイオアシスへ向かいました。

着いたところでバス号車ごとに記念撮影をおこないその後、お土産の買物を皆さん楽しんでいただきました。

帰りのバスの中では、ビンゴゲームを実施し数字がわかるごとに一喜一憂しカードとにらめっこしながら楽しいひと時を過ごしました。

コロナ禍で会えなかった人に出会えて本当に良い一日になったと思います。



単位老人クラブ

コロナ禍の老人会活動

明るい兆しが見えて

綾戸老人クラブ

2年半に及ぶコロナ禍、世界の大都市でパンデミックや医療崩壊が起き、多数の医療弱者に犠牲が出て、大きな衝撃を受けました。目に見えないウイルスが身の回りに忍び寄る恐怖に怯え、最近ではロシアのウクライナ侵攻と相まって、経済活動にも影響が出て、不安な状況になりつつあります。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、老人クラブ活動は大きな影響を受け、親しく集う機会が失われ、今まで培ってきた仲間とのつながりを継続することが難しくなりました。

行動制限を受けたり、自粛生活を余儀なくされたり、綾戸老人クラブはすべての集会を中止してきました。

そんな中であっても、私たちの周りには、幸いにも気を付ければ三密（密閉、密集、密接）を避けやすい環境にあります。庭がある、

畑がある。外に出て畑仕事に励んでいると、近所とのつながりも保て、心身の活力の低下も抑えることができます。お互いの見守りも極普通に行える日常は、コロナ禍であっても変わらなかったなあと思い返しています。

一方、有志によるゲートボールやグランドゴルフの同好会は、コロナ対策のルールと節度を守って練習に励み、老ク連のゲートボール大会に2つのチームを出しました。

また、綾戸老人クラブは、七月より草刈りの奉仕作業を始めることになりました。

ようやく長いトンネルを抜け出て、本来の老人クラブ活動に戻る明るい兆しが見えてきました。



健康づくり & フレイル対策

「運動とリフレッシュのために」

家事

炊事、洗濯、掃除、庭の手入れといった家事を積極的に行きましょう。自然と足腰の筋肉が鍛えられるだけでなく、日々の生活にハリが生まれます。



散歩

天気の良い日などは、気分転換もかねて散歩に出かけるなど屋外で体を動かしましょう。ただし、立ち話や人混みなど、人との距離が2m以内の「密」な状態は避けましょう。



つながりや支え合いが大切

人との「つながり」は誰にとっても重要ですが、ひとり暮らしの方にとってはとくに大切です。外出を控えているときでも心身の健康を保つために、家族や友人と電話やメールなどで交流するなどして孤立を防ぎ、お互いに支え合しましょう。

はじめよう！ 離れていてもできる人づきあい

もっと電話でつながろう

直接、声が聞けるとはっとするものです。家族や友人に電話をかけ、日ごろのちょっとしたことなど話をしましょう。



歯と口の健康を守る

口腔機能の衰え（オーラルフレイル）は、全身の衰弱につながりやすく、誤嚥性肺炎などの病気を招きます。毎食後の歯みがきや義歯の手入れを丁寧に行い、3か月～半年に1度など、歯科医院で口の中をチェックしましょう。また口腔体操などで口腔機能を保ちましょう。

※誤嚥性肺炎：飲み込む機能の衰えから、飲食物が気道に入り、これらに混ざった病原体が肺に入ることで起こる肺炎。

オススメの口腔体操

口を閉じて頬をふくらませたり、すぼめたりする。

口を大きく開けて舌を出したり、引っ込めたりする。

「パ、タ、カ、ラ」と発音して、口の周りの筋力や飲み込む力を向上させる。



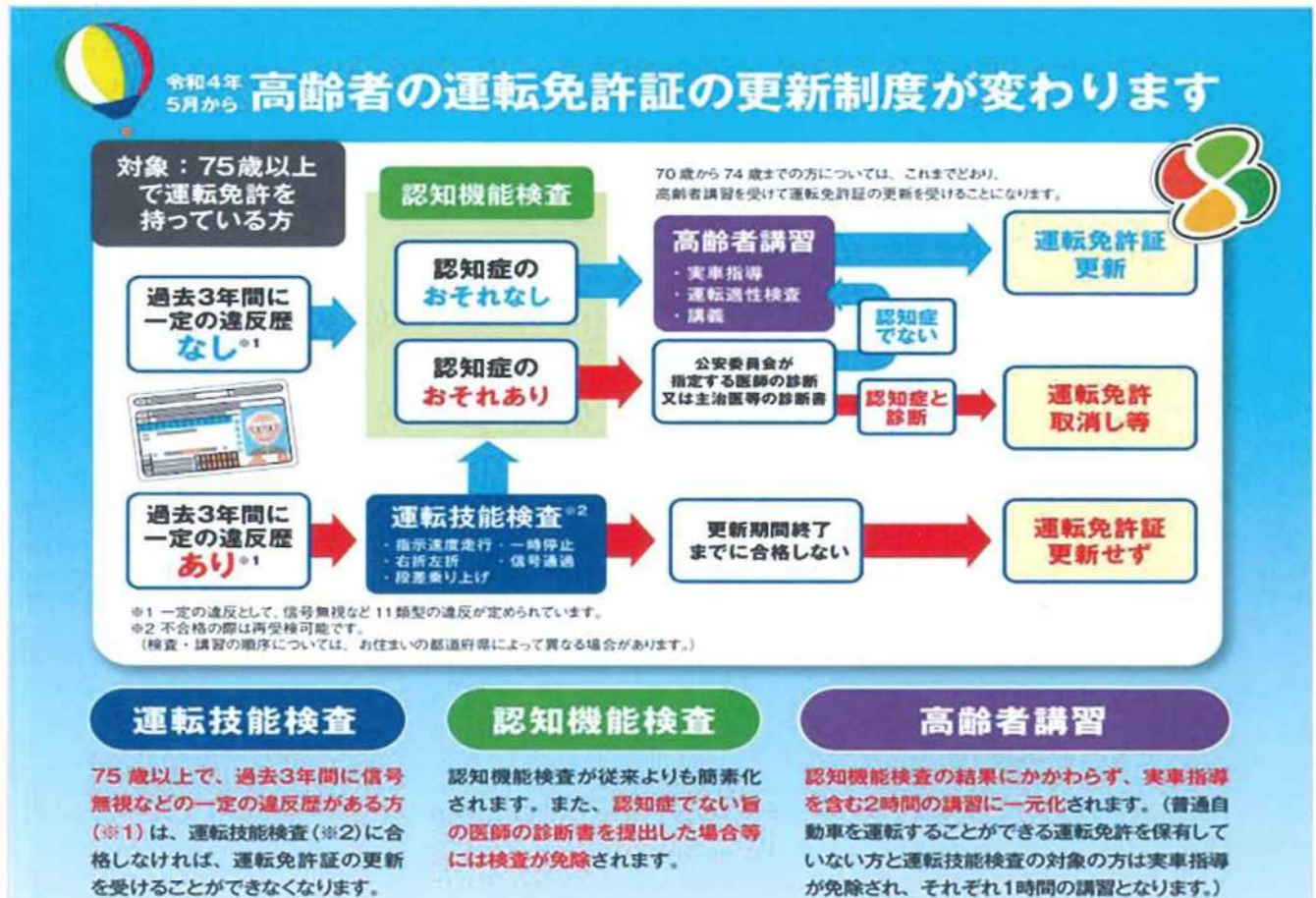
手紙、メールやSNSで

手紙や絵はがきなどを書いてみましょう。直筆で近況を伝えるのもよいものです。また、携帯電話（スマホ）やパソコンなどを使ってメールやSNSなどでメッセージや写真を送れば、いつでも家族や友人とつながることができます。

買い物や移動のついでにあいさつ、声かけを

あいさつやちょっとした会話はつながりをつくり、心の健康になります。ご近所同士、互いに声をかけあい、支え合しましょう。





愛称検討委員会について

会長 大野 稔

近年、「老人会」や「老人クラブ」という会の名称をこころよしとしないうちに接することが増えてきています。他市町の多くの老クでも愛称の併用が見られていることから、本会でも愛称の併用を検討することとし、町ク連に「愛称検討委員会」を組織しました。

正式名称である竜王町老人クラブ連合会という名称に加え、愛称として日常的に親しんで使用してもらえようようにしたいと考えています。

委員は次の皆さんです。

委員長 西村 明夫(橋本)
副委員長 谷口美栄子(西川)
委員 村井弥寿男(西出)
岡村 悦子(薬師)
森岡 信夫(須恵)
清水 和美(新村)

本委員会では、本広報紙12ページに記載の募集要項の通り、皆さんから本町老ク連にふさわしい愛称を募集することになりました。この中から優れた候補案を絞り込み選択することになります。

私たちは、竜王町老人クラブ連合会の活動を応援しています

～本場「竜王」だからこそ
自信をもってお勧めします～

近江牛肉

カルネサワキ
(有)澤井牧場



〒520-2552
滋賀県蒲生郡竜王町小口1664-1
平和堂フレンドマート竜王店内
TEL/FAX 0748-58-2983

SAWAI CONSTRUCTION Inc.



株式会社 沢井建設

滋賀県蒲生郡竜王町綾戸539
TEL:0748-57-0108

県老ク連の紹介

県老ク連副会長兼県老ク連第3ブロック

連絡調整会議議長 大野 稔

竜王町老人クラブ連合会（＝本町老ク連）は、上位組織である滋賀県老人クラブ連合会に属しています。さらに、県老ク連は、他の都道府県老ク連とともに上位の全国老人クラブ連合会に属するという大きな階層構造を構成しています。

県老ク連では、県全域の包括的な事業活動として、県老ク連役員会議や参加全老ク連会長会議等の会議、リーダー養成など各種の研究、市町老ク連への助成、広報活動、そして秋の滋賀県老人クラブ大会等を実施しています。

また県下を五つの地域に分けて個々のブロックで活動しています。



竜王町老ク連は、近隣の近江八幡市老ク連と日野町老ク連と共に、第3ブロックとして活動しています。

第3ブロックでは、本町老ク連が今年その当番老ク連にあたり、6月に連絡調整会議を実施し、また秋には同会議とドラゴンハットでグランドゴルフなどのスポーツ交流なども計画しています。

県下各市町老ク連の共通の最大の悩みは、会員の参加率と会員数の伸び悩み・活動の低迷化です。県老ク連は、この悩みに県域またブロック内の情報交換の有用な場となっています。

会員からの投稿

今世に感謝して

岡屋 一女性

今日に生きてきた先人達は戦争中、何もなかった時代を生きてきました。

百姓していてもジャガイモ、カボチャ、サツマイモの入ったおかゆを頂き、腹いっぱい頂けるのに感謝していました。

今はお金を出せばなんでも手に入り、豊富な時代です。時は流れコロナウィルスが流行し、人との会話もまっならぬ、マスクははずせなく心がさびしいです。

戦争を知らない世代幸せな事です。老いも若きも私達皆で、この幸せ平和を守り通すことを誓おう。それを私達心で世界にとどかせよう。



川柳

山之上 堀井 平

生までいる

笑いの神も近づくよ

未だハナ 過去形捨てて

ギアーチェンジ

内緒ごと聞える耳を 持っている

内ワイフ 色は黒いが 粋な女

毎日を 御恩報酬と 念じつつ

脳トレを 毎日してます 探し物

俳句

山之上 堀井 絹枝

特売へ 夫も一緒 日日草

夏キャベツ ちぎって

皿へ朝サラダ

山椒芽 昼には

ちらし寿司の上

近江路は 青田の波の

うねりかな

5月16日、町側から西田町長と川嶋住民福祉主監、中原福祉課長、竜王町老ク連側から正副会長4名と事務局が参加しました。

最初に老ク連側から現況報告として、①単位老人クラブの一部の脱退や会員数の減少、②コロナ禍での活動の制約等で町老ク連は活動維持に危機感をもっていることを説明しました。

この対策としてあり方検討委員会を立ち上げ、その検討結果に基

町長との懇談会



づいて、今年度からアクションプランとして、①シルバーカレッジの開催、②個人会員の募集、③コロナ対策を十分取りながら各種イベントの積極的な実施を行います。

このような活動を通じて、会員同士の親睦・健康維持を図っていく方針を説明し、行政側の支援協力を要請し、町広報誌への記事掲載の協力を頂きました。



原稿募集

次回発行の広報（第九十四号）の原稿を募集します。

普段思うこと、私の自慢、旅行記、趣味活動等なんでも結構です。会員の皆様からの楽しいご投稿をお待ちしています。

◆原稿用紙は、「町老ク連」専用用紙、もしくは市販の原稿用紙四百字詰めを使用。用紙が必要な方は町老ク連事務局までご請求ください。

◆原稿は、題名、住所、氏名を含め四百字以内。写真があれば一緒に提出して下さい。なお、パソコンを使用される方は、一行に十四文字でお願いします。データ保存（原稿・写真）されている場合はその機器をお貸しください。

◆俳句、短歌、川柳、詩は用紙を問いません。ご自由に投稿ください。

◆原稿締切 十一月三十日

宛 先 町老人クラブ連合会

事務局まで

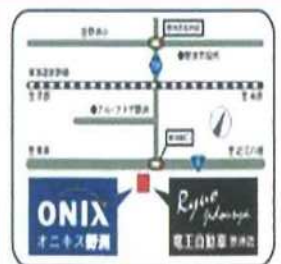
私たちは、竜王町老人クラブ連合会の活動を応援しています



オニクス竜王
〒520-2531
滋賀県蒲生郡竜王町山之上5253
営業時間/9:30~18:30
☎(0748)
57-1241



オニクス野洲
〒520-2331
滋賀県野洲市小保原836-1
営業時間/9:30~18:30
☎(077)
586-1241



MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険
水曜日定休日(日曜日・祝日は営業しております)

●オニクスワンナップシステム 加盟店 ●フラット7 加盟店
●スズキ副代理店 ●タイハツ特約店グランドビット
●新車・中古車販売 ●ウルトラ車洗 加盟店 ●ホームページは
●整備・修理・資金・塗装 ●レンタカー業務 こちらから



開会予告

第15回

竜王町老人 クラブ大会

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」
テーマに本年度も下記により竜王町老人クラブ大会
を開催します。

多くの会員様のご来場をお待ちしています。

日時：令和 4 年 10 月 21 日 (金)
午後 1 時～

場所：竜王町公民館 ホール

式典：優良老人クラブ表彰
金婚者祝詞 他

講演：大道芸人 たつきゅうさん
「笑い与健康について
楽しく学ぶ」



竜王町老人クラブ連合会の愛称を募集します！

「愛称」募集中！

竜王町老人クラブ連合会

いきいきと躍動する竜王町老人クラブ連合会を連想させる
親しみのある愛称を募集します

応募規定

- 応募内容 竜王町老人クラブ連合会の愛称、何点でも可
(あればネーミングへの思いやエピソードなど)
- 応募様式 氏名、住所、電話番号 (様式は任意)
- 応募資格 竜王町老人クラブ連合会の会員
- 提出期限 令和 4 年 10 月 31 日 (月)
- 提出先 老ク連事務所までお願いします
- 賞 愛称委員会にて選考し、運営委員会にて決定します
応募者全員に参加賞、採用された方には薄謝を贈呈
します
採用された愛称は竜王町老人クラブ連合会に帰属し
ます
- 発表 次回の広報誌「竜寿の友」94号
竜王町老人クラブ連合会
蒲生郡竜王町小口 276-1 竜王町公民館内
☎/📠 47-7138 お待ちしています！

町老ク連の会員の皆様、残暑お見舞い申し上げます。コロナ禍
の世の中に突入し、はや三年目を迎えています。一向に感染者
数減少には至らず、マスクを外し、大声で喋り賑やかな日々を過
ごすことができません。

目を他国に向けますと戦争の二文字です。私は二十一世紀に戦
争は起きると思ってもおりませんでした。人権、人権と叫ばれ
ているこの世の中、人命軽視であります。一日でも早く終わる、
のどかな暖かい、人思う日々がやってくる事を望みたいです。

このような中、町老ク連も徐々にではありますが行事を再開し、
六月はGB大会、七月は研修旅行、シルバークレジットの行事が終
わり、皆様のお集まりでふれあいが生まれ、行事が行われること
にお互い喜びを持ちたいものです。

(社会活動部会一同)

編集後記

令和 4 年度 竜王町老人クラブ連合会会員数

(令和 4 年 4 月 1 日現在)

クラブ名	会員数			クラブ名	会員数		
	男	女	計		男	女	計
鏡	30	35	65	信濃	7	3	10
西横関	20	13	33	庄	15	11	26
西川	29	45	74	林	33	46	79
須恵	50	44	94	川守	54	60	114
弓削	22	29	51	岩井	26	26	52
川上	8	8	16	駕輿丁	20	23	43
橋本	22	33	55	島	13	17	30
鵜川	20	23	43	綾戸	38	39	77
薬師	28	46	74	田中	20	30	50
小口	52	67	119	東出	25	46	71
岡屋(北)	40	43	83	西出	44	68	112
岡屋(南)	53	64	117	新村	29	36	65
山中	20	33	53	西山	47	60	107
小計	394	483	877	小計	371	465	836
会 員 数 総 合 計				男性	765	女性	948
				1,713名			



●インキ：環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷